

# 労災情報たかやま (H29.4月号)

高山労働基準監督署(安全衛生課)

## 平成28年の労働災害発生状況が確定しました！

### 全産業

	平成28年	平成27年	対前年比 増減数	対前年比 増減率
死亡者数	2人	5人	-3人	-60.0%
死傷者数	154人	163人	-9人	-5.5%

### 主要産業の死傷者数

	平成28年		平成27年		対前年比 増減数		対前年比 死傷者数増減率
製造業	42	(1)	37	(-1)	5	13.5%	
建設業	(2)	23	(2)	29	-6	-20.7%	
運送業	10	(1)	16	(-1)	-6	-37.5%	
林業	17	(1)	18	(-1)	-1	-5.6%	
商業等	53		56		-3	-10.2%	

## 平成29年3月末時点の労働災害発生状況について

### 全産業

	平成29年	平成28年	対前年比 増減数	対前年比 増減率
死亡者数	2人	0人	2人	
死傷者数	51人	27人	23人	88.9%

### 主要産業の死傷者数

	平成29年		平成28年		対前年比 増減数		対前年比 死傷者数増減率
製造業	8		10		-2	-20.0%	
建設業	7		3		4	133.3%	
運送業	5		2		3	150.0%	
林業	(1)	4	0		4	∞	
商業等	(1)	24	(1)	11	13	118.2%	

### コメント

平成28年の休業4日以上の労働災害発生件数は、製造業以外の主要産業で減少し、過去最少の154件となりました。しかし、死亡労働災害については、平成27年に比べ60%減少(5件→2件)となりましたが、平成25年、26年と達成することができた死亡労働災害0件を達成することができませんでした。

### コメント

全産業における労働災害発生件数は前年同期に比べ**倍増**しているほか、本年すでに**死亡災害が2件発生**しています。業種別に見ると建設業が7件(前年3件)、林業が4件(前年0件)と大幅に増加しているほか、商業等も倍増しています。「転倒」による労働災害が19件と最も多く、全体の約37%を占めています。春を迎え、雪解けによる影響の災害も散見されるほか、新人労働者による災害発生も懸念されます。気持ちを切り替え労災防止に取り組みましょう。

## 「労働災害多発緊急事態宣言」発令中！

平成29年1月～3月の労働災害は、前年同期より倍増したことから、高山労働基準監督署では、「労働災害多発緊急事態宣言」を発令し、個別、集団指導等の対策を強化しています。

また、本年度は第12次労働災害防止計画の最終年度です。計画の基本目標は、平成29年の死亡者数及び死傷者数を、平成24年と比較して15%以上減少させることです。高山監督署の目標は、「平成29年の休業4日以上の死傷災害146件以下」、「死亡災害は平成25年から平成29年までの合計で16件以下」です。労働災害を防止するため、積極的に安全衛生活動を推進しましょう。